

## 1 学期校内授業研修のまとめ

研修部

### ~~第1回：5月29日：教科内の授業研修~~

#### <国語>

- ・「桃花源記」を参観させていただいた。言葉を丁寧に追いながら現代語訳を完成させており、生徒の十分な理解のもとに授業が進められたと思う。ただ、平易な文章であるため、単調になってしまわない工夫が必要だと、自分の授業展開も含めて考えさせた。
- ・漢文の授業を拝見したが、一文ずつ丁寧に語句の意味や文法事項を解説しており、非常にわかりやすかった。事前に紙に本文を記入して黒板に貼っていたのが参考になった。

#### <数学>

- ・生徒は板書を写すだけの作業に終わらず、問題を 解き、発表することにより考え、活動して授業に 参加している。先生の解説は生徒の解答を生かすようにして考えさせている。時間はかかるが公式について理解が深まる良い指導だと感じた。
- ・楕円、双曲線の媒介変数表示を深く理解するための授業で、大変勉強になりました。教科書では軽く書かれている部分を深く掘り下げることで、2次試験対策を意識した授業になっていると感心しました。
- ・見易い字と丁寧な説明でとても分かり易かった。  
「対称式は基本対称式で表すことができる」など高度な内容もさりげなく取り入れていた。  
朝学習についての解説もあり、生徒は50分が短く感じる授業だったのではないだろうか。参考になりました。
- ・生徒の解答を存分に活かした授業であった。このような授業展開であれば生徒の問題への意欲も高まるのだと感じた。今後2年生も演習へと移行していくので参考にしていきたい。

#### <英語>

- ・Writing の授業の文法項目の穴埋め問題において、正解文の意味も言わせていた点が良いと思う。また板書の仕方が丁寧でとてもわかりやすい。英文をペアワークとして読ませているのは、仲間の良い面を共有できるので良い。ただ生徒の答える声がもう少し大きかったらもっと良かった。
- ・生徒の予習状況がよく、学習態度もよかったのは日頃の指導がしっかりしているからだと感じた。本文の内容理解の説明では声量が十分で、理解しやすいと思った。難しい箇所については、生徒にもっと考えさせて、発言させてもよかったのではと感じた。

- ・ 1年次の既習事項の復習を中心に、簡潔にかつわかりやすく文法事項のまとめを行っている。基本の定着に効果的であると感じた。1時間でレッスンを1つ完結させているのは、生徒にとっても、達成感があり、私も見習いたいと思った。
- ・ 前時の復習を例文暗唱という形で行い、レベルの高い指導がなされていると感じた。問題演習でも単なる答え合わせに終わらせず、空欄埋め以外の箇所でも違った表現方法を紹介するなど、応用の利く指導をされていたのが参考になった。

#### <理科>

- ・ 生徒への発問の内容が工夫されており、タイミングも適切であった。ただ答えさせるだけでなく、生徒の答えを導き、さらに発展させ、生徒に積極的に考えさせる授業を展開していた。授業内容も非常に分かりやすく勉強になりました。
- ・ 実験のまとめで、班ごとに代表者を指名し相談する時間を設けて、生徒同士に相談して考える時間を与え、また、難解な問には適切なヒントを出して自分たちで解こうとする意欲が引き出されていました。

#### <地歴・公民>

- ・ 授業が生徒の身近な話題に結びつけて展開されており、非常に分かりやすかった。ただ、もう少し授業のスピードを速くしてもいいと思う。また、プリントの記入欄に比べて板書の分量が多かったので、プリントの使い方について苦勞している生徒が何人かみられた。

#### <保体>

- ・ 専門の陸上で質の高い、運動量の多い授業であり、何より生徒が楽しく陸上に取り組んでいるところに好感が持てます。球技等でも良いところを活かしていければよい。

#### 第2回 6月21日・27日、教科外の授業研修

- ・ (情報)美術の授業と雰囲気似ていると感じた。生徒への働きかけのタイミングなど、参考になる部分があった。実技テストも行っていたが、生徒は真剣に取り組んでいた。
- ・ (地理)声が大きく板書も丁寧で見やすく、資料も適切で質の高い地理に興味を持てる授業であった。今後も知識注入だけの授業にならないよう、地理好きの生徒を育てるような授業を続けてもらえればと思います。
- ・ (地理)授業の内容に関連して次から次へと、いろいろな角度からの説明をしていた。生徒に興味関心を持たせるためには地理的な知識はもちろん歴史、宗教、時事問題などの複合的な知識が必要不可欠だと感じた。逆に、授業を受けることで生徒は様々な分野に興味をもつことができる授業だと感じた。

- ・ (公民) 地方自治についての授業。ポイントが押さえられた授業展開で非常に分かりやすかった。また、例示が時事に関するものや秋田・湯沢に関するものであったため、生徒が社会で生活していることを実感できる内容だった。新聞・ニュースに関心を持つよう指導されていたのは国語にとってもありがたいと感じた。
- ・ (英語) 文章構造を可視化し、ポイントがしっかりと伝わるように授業されており、非常に参考になった。また、大学受験に必要な知識を的確に話されていたので、そのような授業展開の仕方なども、自分の授業に活かしていきたい。
- ・ (英語) 質問が常に全体に対するもので、指名された生徒だけが考えているのではなく、クラス全体が授業に集中している。厳しさと愛情を感じる授業である。 予習してこなければ、危機感を感じる授業である。板書はバランスがよく、見やすかった。予習を定着させるには、答えられないときは起立させたまま授業を受けさせることも一つの方策である
- ・ (生物) オタマジャクシの神経胚と尾芽胚について、図でイメージさせながらまとめていく授業でした。単に単語を覚えるだけの分野で、各器官がどのように分化していくかを考えさせており、ただの詰め込みではない、わかりやすく、記憶に残りやすい授業だと感じました。
- ・ (生物) 板書は必要最小限の内容で見易く、さらに必要なことは言葉で説明していた。ゆっくり、はっきり話すので内容がしっかり頭に残った。「代謝」についての授業だったが全く生物の知識がない私にもとても良く理解できた。
- ・ (古典) 全体や個人の音読を徹底して行っていた点を見習いたい。 内容説明も丁寧で、資料の使い方も適切だった。流れがスムーズで生徒はよく理解できていた。「～君、～さん」付けでの指名も見習いたい。
- ・ (国語) 生徒の指名や板書解説の流れがスムーズであり、なおかつ解説が必要十分であったため、生徒がよく集中できていた。他教科から写真資料を借りてくるところは今後の参考にしたい。

#### <今年度の学校経営方針から>

##### 学力向上と授業改善

教師は授業で勝負……分かりやすい授業、力のつく授業→常に授業の工夫と改善  
教科を越えて良いところは学ぶ

生徒が主体的に参加する授業、本時の目標・評価、生徒との信頼関係の構築